

【多様性を尊重する委員会】

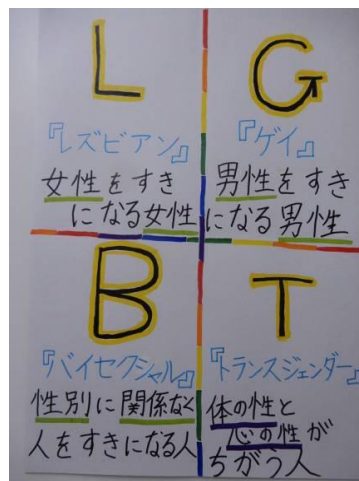
「性の多様性を理解し，尊重し合えるまちづくり」について

福山市を，笑顔で生活できる住みやすいまちにしたいと話しました。性的マイノリティの方の中には，さまざまな困難や不安などを抱え，生きづらさを感じている人がいることを知りました。全ての人々が安心して暮らすための環境づくりや，多様性を理解し合い尊重し合えるまちづくりについて考えました。

性の多様性を理解し，尊重し合えるまちづくりのための提案

- ① 性的マイノリティのための“にじいろ電話相談”について。
- ② 性的マイノリティの方への理解を深める施策について。

【多様性を尊重する委員会】質問・提案の資料



市長からの答弁

①について，住みやすい社会にするためにはさまざまな困難や不安，悩みごとなどを気軽に相談できる窓口が欠かせないと思っています。性的マイノリティのための“にじいろ電話相談”では，2021年10月から笠岡市民の方からも相談を受け付けており，今年度中には，府中市と神石高原町にも広げていくなど，より多くの方が，相談しやすくなる方法を検討していきます。

②について，視聴覚教材（DVD）や「リーフレット」を活用した地域での学習会，市の広報紙等への掲載，本庁舎や支所，中学校での「パネル展示」のほか，LGBTへの支援や応援の気持ちを表す「レインボーリボン」の配付などに取り組んできました。また，戸籍上の性別に関わらず，市役所が二人の関係を「婚姻」と同等であると承認する「パートナーシップ制度」の導入については，当事者団体と協議を進めてまいります。